



令和 8 年度当初予算が決定

「ちょうどいい幸福田園都市」へ

財政健全化を進め「投資」を加速

町長の施政方針演説内容は
本紙 33 ページをご覧ください

1

令和 8 年度予算の全体像

住民協議会やアンケート、対話から見えてきた田原本町の「幸せ」。都市の活力や利便と、田園のゆとりや人のつながりが調和した“ちょうどいい”まちを目指した予算編成をしました。

テーマ：「ちょうどいい幸福田園都市」へ

予算編成の基本的な考え方

1. 都市的な活力や利便を向上するための投資を加速
2. 田園的なゆとりや人の繋がりを確保するための取組を強化
3. 聖域なき行財政改革



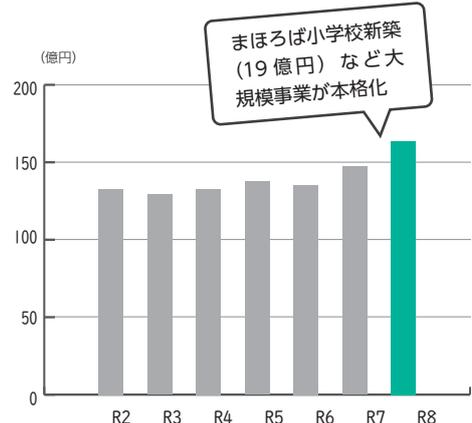
財政規模

一般会計歳出（歳入）総額

163 億 5900 万円

16 億 4000 万円（11.1%）増

- 「ちょうどいい幸福田園都市」の実現に向けた過去最大の予算を編成 !!
- まほろば小学校工事費約 19 億円など大規模事業が本格化する中、実質的に貯金を取り崩さない予算を 10 年ぶりに達成



2

主な新規政策

こども^{まるごと} Goto プロジェクト 2.0

▶子育て

- 「誰でも通園制度」の開始
- 小規模保育所の整備
- 幼（保）小中の給食費の減免

▶教育

- つなぐグローバル教育事業
- まほろば小学校・給食センター建設の本格化

事業の詳細は本紙 4・5 ページ

たわらもと ReBORN プロジェクト

- スタートアップ誘致と地域産業との共創

都市基盤の充実

- 道路・橋りょうの計画的な修繕と予防保全
- 「ともば！たわらもと」第2弾整備

ともに生きていくまち・つなぐ地域

- ひと・まち base の支援
- 合併 70 周年記念事業
- 難聴高齢者への介護予防支援

3

行財政改革

聖域なき行財政改革により

9億5640万円の 財政効果を見込む

- 財政調整基金をはじめとする非特定目的基金の取崩しがない予算案を **10 年ぶりに編成**、財政健全化が大きく進展

歳出改革

▶廃止

- 老人福祉センター指定管理料等…▲2804万円
- 委託料事務経費の見直し など

▶見直し

- タワラモトタクシー利用料金助成事業…▲930万円
- 自転車駐車場指定管理料…▲162万円
- 公園集約化…▲430万円 など

▶歳入改革

- 基金運用…400万円（令和7年度見込みに加え）
- ふるさと納税の推進…1200万円（令和7年度見込みに加え）
- 町に有利な時限的的地方債の活用…交付税額8億8900万円 など

Q&A

Q 過去最大の予算編成の中身は？

A

新小学校や給食センターの建設、既存公共施設の大規模修繕など、大規模プロジェクトが本格化するなかで、「ちょうどいい幸福田園都市」の実現に向けて、ハード・ソフト両面において限られた資源を最適化し（思考なき現状維持を良しとせず）、田原本の未来につながる投資をしっかりと進めてまいります。
※主な事業については、本紙 4・5 ページで紹介しています。

Q 過去最大の予算規模で大丈夫？

A

行財政改革を強力に推進し、財源を最大限確保することに努めました。結果、実質的に貯金を取り崩さない予算を10年ぶりに達成しました。また、令和6年度決算において、実質公債費比率（12.0% → 11.7%）を含め財政4指標全てが改善しています。今後も不断の聖域なき行財政改革に努めます。

令和 8 年度の主な事業

ちょうどいい
幸福田園都市へ

- ▶人が繋がり居場所と出番と活力のあるまち田原本
- ▶安心安全と多様な文化価値を感じられるまち田原本
- ▶未来にツケを残さない持続可能なまち田原本

こども^{まるごと} Goto プロジェクト 2.0

新 誰でも通園制度 (今春開始)

714 万円

北幼稚園の空き教室に、新しく「田原本町立こども誰でも通園保育所」を設置する。月 10 時間を上限に無償で利用可能。

対象 生後 6 ヶ月から 3 歳未満の乳幼児、保育所やこども園などを利用していない乳幼児

新 小規模保育所を新設

9193 万円

令和 8 年秋開所予定。19 人の待機児童の受け皿になる。
対象 0 歳児～ 2 歳児

学童待機児童対策

142 万円

田原本小学校学童保育所について長期休業日に 1 クラスを増設するほか、利用児童のタクシー移送を行う。
学童保育事業総額…1 億 1184 万円

充 幼(保)小中の給食費の減免

1 億 2819 万円

物価高騰対策として幼稚園や保育園、小中学校の給食費の補助や減免を行う。(詳細は本紙 15 ページ)

新 つなぐグローバル教育事業

1180 万円

幼稚園から中学校まで途切れることがない英語教育により、多様性を尊重し異文化共生社会に対応できる人材育成を目指す。

新 まほろば小学校新築工事

18 億 7213 万円

令和 11 年 4 月の開校に向け計画的に実施する。



まほろば小学校
イメージ図

学校快適化プロジェクト

20 億 9592 万円

築 60 年以上となる学校施設が増えるなか、学校快適化プロジェクトを力強く推進する。

新 学校給食センター新築工事

充 平野小学校家庭科室及び特別支援教室エアコン設置

充 田原本中学校図書室エアコン更新

充 南小学校 11 棟トイレ乾式便所洋式化

充 北中学校ウォータークーラー更新



学校給食センター
イメージ図

充 読解力向上プロジェクト

814 万円

学校司書の巡回に加え、5000 冊以上の電子図書を全小中学生が利用可能とし、読書を通じた子どもたちの知的的好奇心と豊かな心の育成、読解力向上を目指す。

ともに生きていくまち・つなぐ地域文化の振興

新 「ひと・まち base」の支援

60 万円

地域住民が主体となって、自治会公民館や公園などの交流拠点において、新たに行われる交流拠点創出型コミュニティ「ひと・まち base」の構築のための取り組みを支援する。

補助額 3 年間で最大 60 万円（1 団体あたり）

青垣生涯学習センター再整備

7 億 8200 万円

「知と交流の拠点」としての再整備に向けて、エアコンなどの改修を行う。

ともに生きていくまちプロジェクト

新 Tawaramoto 2.0

3817 万円

- 新 難聴高齢者補聴器助成
 - 新 公共施設への送迎バス購入とバス運行管理
 - 新 一人暮らし高齢者支援
 - 充 成年後見制度の利用促進
 - 充 中核機関の機能強化
- など

スポーツ施設整備

716 万円

子どもから高齢者まで生涯にわたり、スポーツに取り組むことができるようスポーツ施設の整備を行う。

- ▶ 健民運動場整備（排水溝泥上げ・車輻による定期整地）
 - ▶ スケートボードパーク施設修繕
 - ▶ 中央体育館高圧進相コンデンサ交換
- など

このページに掲載しているもののほか、各種新規事業を実施します。

詳細は当初予算資料（右記 QR コード）をご覧ください。



令和 8 年度
当初予算資料

都市基盤の充実

新 ともば！たわらもと第 2 弾整備

1030 万円

「ともば！たわらもと」を、もっと気軽に行き交い、自然と人がつながる場所にしていくため、第 2 弾の整備を進める（芝生広場・球技広場）。

たわらもとええ道プロジェクト

(5 年計画 2 年目)

1 億 2300 万円

令和 7 年度から令和 11 年度の 5 年間で、老朽化損傷している重要維持管理道路の解消を目指す。

充 区域運行型デマンド交通 tawamo 事業

2297 万円

運行車両を 1 台増車するとともに、予約管理システムを導入し、利便性を高める。



かせぐ地域の実現

たわらもと ReBORN プロジェクト

1925 万円

バイオものづくりをテーマにスタートアップを誘致することにより、新産業を創出し、産業クラスターを形成。



農業の推進

3850 万円

- ▶ 耕作放棄地対策支援補助
- ▶ 自給率向上対策事業補助
- ▶ 水利賦課金補助
- ▶ 農業用井堰の統廃合

